

研修報告

感染症対策委員会で「感染予防」の一つとして「手洗い」の研修を行いました。コロナ禍で手洗いの重要性は十分に浸透しているところですが、「きちんと洗えているか」となると案外出来ていないものです。毎年行っている蛍光剤とブラックライトを用いた手洗い実践の研修ですが、今年度は趣向を変え、みんなで装飾を作成した上で、自分の手洗いを振り返ってもらう研修としました。できた装飾は、ご利用者の皆様にもご協力いただき大きく張り出していますので、来園された際にはご覧いただけたらと思います。委員会では、毎年この研修を行うたびに、「出来ているつもり」になっている手洗いについて基本に立ち返ることができますと考えています。手洗いは感染予防の基本です。日々の業務の中でついつい「これくらいで大丈夫」になってしまわないように、改めて感染予防に努めてまいります。(記:小林)



お知らせ ~information~



★内部研修

8月26日(火) 発作についての研修

★夏季休暇

8月15日(金)

★その他

7月30日(水) 水害訓練

8月8日(金) 地域交流会

午前中:施設見学。

午後:地域の子供たちを招いて、ジュースやかき氷、お菓子づくりなどの催し物を行います。

※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。
(広報担当:持留・船山・田井)

副施設長から

いつも当施設の運営にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

真夏の焼けつくような暑さの季節となってまいりました。皆様もお変わりございませんでしょうか。

本年6月から、事業所における熱中症対策が義務化となりました。事業者は、熱中症の重篤化を防止するため、「報告をさせる体制の整備」「熱中症対策の手順の作成」「関係者への周知」を行うことが求められます。

具体的には、暑さ指数(WBGT値)が28°C以上、又は気温が31°Cの場所で作業等をする場合に、熱中症の症状の重篤化を防止するために対策を講じることになります。

神明福祉園では、活動は主に施設内で行われますが、散歩や廃品回収等では、暑さ対策をして行ってまいりましたが、今回の法令の内容を受け、多めに水分補給・休息をとる、冷感などの追加で対策を講じてまいります。(記:酒井)



NO. 187

令和7年7月28日 発行

発行者:神明福祉園

発行責任者:照井智幸

住所:〒121-0057

足立区神明南2-6-18

神明障がい福祉施設内

電話:03-5682-5370

FAX:03-5682-5665



足立区ボランティア祭り

5月18日(日)足立区役所の1階正面広場・アトリウムにて、第33回足立区ボランティア祭りが行われました。今回は、足立区ボランティア連合会が40周年、足立区社会福祉協議会が70周年という特別な記念日で、「ミレニアムシンガーズ」で活躍している岡庭歩美さんのソロオペラで開幕されました。

今回のテーマは、「来て見てつなごう ボランティアの輪」。多くの企業や団体が出展し、多くのボランティアも参加していました。

あいのわ福祉会では、他施設のクッキーや自主生産品を出品し、どれも大人気。特にクッキーや珈琲などの飲食品は、楽しみにしている人が多く、「これ、欲しかったの」と買われている人が多くいらっしゃっていました。他の企業のブースもたくさんのお客様が来られ、大賑わいな一日になりました。(記:船山)



*x * * * グループ紹介 * * * *

1グループ

目標：「自分で選んで伝えよう！」

今年度の1グループは、利用者8名、支援員5名の体制でスタートしました。

1グループの目標は「自分で選んで伝えよう」です。ご利用者の方々の気持ちを丁寧に汲み取りながら、1年間グループ運営をしていきたいと思います。

活動は、五感を使った活動・沢山の経験を積む活動・機能訓練などを通して、ご利用者の方一人ひとりの思いの表出・自発的な行動を大切に支援していきます。

また、健康面にも十分に配慮しながら、安全・安心した日々が送れるように職員一丸となって支援をしていきたいと思います。

1グループの笑顔溢れる様子を皆様にお伝えできればと思いますので、1年間よろしくお願ひいたします。（記：河瀬）



2グループ

目標：「自分で選んで、新しいことにも楽しみながらチャレンジ」

2グループは、今年度、利用者10名、支援員6名で活動を行っています。

感覚刺激・体験活動・機能訓練等を通して、色々な表現・自発的な行動を引き出し、心身の安定を図るグループになります。

「自分で選んで、新しいことにも楽しみながらチャレンジ」することを目標に様々な活動に取り組んでいます。利用者の方ひとりひとりのニーズに沿った活動を提供し、特性に合わせた配慮を行うことで個々の自己表現を引き出し、利用者の方同士の関わりを大事にしていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

（記：佐々木）



3グループ 目標：「たくさん動いて、作業は集中！」

3グループは今年度、利用者10名と支援員5名で活動を行っていきます。目標は、昨年度同様に「たくさん動いて、作業は集中！」です。主な活動は、ウォーキングで身体を動かし、作業で手先を動かしながら集中して取り組んでいます。今年度も、農園にサツマイモや茄子、きゅうりとピーマンを植えました。みんなで水やり等を行い、協力して美味しいように育てています。収穫出来た際には、調理活動でみんなの食べたい物を作つて楽しみたいと思います。その他にも、レクリエーションやカラオケ等皆さんのが楽しめる活動を行いながら、楽しい園生活を送れるように取り組んでいきます。

今年度から、職場での熱中症対策について事業者に対し、労働安全衛生規則の改正を行うと厚生労働省から通告がありました。熱中症対策等、体調管理にも気を付けていきます。今年度もよろしくお願ひいたします。

（記：持留）



4グループ

目標：「たくさんの新しい体験を」

今年度も4グループは、利用者11名で活動を行っていきます。生活や活動の中で様々な経験をし、見通しを持ちながら自律・自立した行動を目指すグループです。グループ目標は「たくさんの新しい体験を」ということで、取り組みとしてのトライ活動や古紙回収、ウォーキング、リラクゼーション、トランポリン、カラオケ、調理活動等を引き続き行っています。また、今年度も小外出を実施し、外出先での昼食や娯楽時間を通して利用者の皆様の普段見られない表情をたくさん見る事が出来たらと思っております。その他、四季折々に応じた行事も企画し、利用者の皆様が施設内での生活にご満足頂けるよう努めてまいります。今年度もよろしくお願ひします。

（記：齋藤）

